

職員紹介

今年度、神明福祉園には、2名の新しい職員が仲間入りしました！！



酒井紀幸 副施設長

4月に神明障がい福祉施設に異動してきました酒井紀幸と申します。新たに環境が変わり、わからないことも多く、いろいろと皆様にご迷惑をおかけするかもしれません。これまでの経験を活かしながら、また、一つひとつ学びながら、利用者の皆様に教えていただきながら、各事業を職員の皆様と一緒に作り上げていけるよう進めていきたいと思います。



2グループ 柳川 絵里佳 支援員

今年度、舎人あかしあ園から神明福祉園2グループに異動してまいりました柳川絵里佳と申します。新しいことにチャレンジをしたいと思い、昨年度からピアノを習いはじめました。いつか利用者の皆さんと一緒に音楽活動ができるまで上達することが目標です！

「いちにち一日を大切に」しながら、皆さんと一緒に神明福祉園での生活を楽しんでいきたいと思います。

ご迷惑をおかけすることもあると思いますが、どうぞよろしくお願い致します。



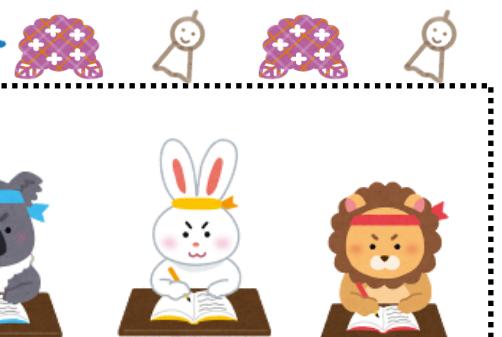
お知らせ

～information～

★内部研修

6月20日（火）摂食基礎研修

6月21日（水）サービス向上研修



★その他

7月7日（金）定期健康診断

※広報誌における写真や記事は、個人情報保護法に基づき、ご本人、およびご家族の同意の上で掲載しています。
(広報担当：神野・熊田・迫・荻島・水谷・宮路)

施設長から



昨年度は、神明福祉園の事業運営におきまして、多くの関係者の皆様にご支援ご協力いただき、大変お世話になりました。感謝申し上げます。

～いちにち一日を大切に～

その時、その時間を戻すことができないからこそ今日という一日を忘れられないくらいの充実した時間にしていきたい、そんな思いの中で各職員は利用者の皆様と共に活動をしています。これは、我々が掲げている事業所理念です。

さて、令和5年度の神明福祉園は1名の利用者をお迎えしての活動をスタートしました。今年の東京の桜は、平年より10日くらい早い開花となりました。2月から気温が高い状況が続いて、特に3月前半は季節外れの暖かさとなり、花芽の成長が進んだ為と思われます。この様に過ごしやすい季節となり、施設内でも各職員や利用者の方々の声がより多く活発に聞かれるようになりました。新型コロナウイルスも減少傾向にあり、地域では「3年ぶりの開催」という言葉と共に祭事をはじめとする地域行事、地域活動が本格的に再開しています。

大変喜ばしい状況ではありますが、我々は利用者の方々の安心と安全を第一に考えた施設運営をしていく責務があります。ここは気を抜かず、国の方針に沿った感染症対策は継続して、地域での活動をしてまいりたいと思います。本年度も神明福祉園は元気に笑顔あふれる活動をしていきます。引き続きご支援ご厚情を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。（記：照井総合施設長）



N.O. 176

令和5年5月29日 発行

発行者：神明福祉園

発行責任者：照井智幸

住所：〒121-0057

足立区神明南2-6-18

神明障がい福祉施設内

電話：03-5682-5370

FAX：03-5682-5665



リスクマネジメント委員会より



リスクマネジメント委員会は事業所内で起こった事故・ヒヤリハット内容の分析やその傾向を探ることにより、事故の発生を防ぐことを目的とした委員会です。それ以外では内部研修を通して、実際の事故に照らし合わせながら、報告書の書き方を周知することや、危険予知トレーニングを行い事故の一歩手前の事象を発見する訓練を行っています。

昨年度の事業所内で起きた事故・ヒヤリハットのカテゴリーは様々ですが、突き詰めると「周知・確認不足」が要因であることがあります。どのような支援においても支援員同士の協力なくして成立しないと考えております。だからこそ、お互いに確認し合い、持っている情報を共有することが必要不可欠です。特に情報共有に着目し、事故を未然に防げるよう委員会として活動していくたいと思っております。今年度も利用者の方々に神明福祉園の理念である「安心・安全・楽しい福祉園」を実感して頂けるよう尽力していきます。

（記：橋本）



入所式



4月10日に、令和5年度神明福祉園の入所式を執り行いました。今年度は、新たにお一人の方が福祉園に入所されることになりました。おめでとうございます。

式典では、福祉園各グループのご利用者の方々や職員が温かく見守る中、進行して参りました。代表利用者の方から歓迎の言葉と花束を贈呈され、新入所者の方も緊張の中にも次第に笑顔になられ、和やかな雰囲気でした。また、ご来賓には新入所者の方が通わっていた特別支援学校の先生にもお越し頂き、温かいお祝いの言葉と応援のメッセージを頂戴し、今までの繋がりを感じながら新たな生活への門出をお祝いしました。

これから、今までとは一味違った経験や楽しみを、たくさん見つけていって欲しいと思います。1日でも早く神明福祉園での生活に慣れて頂けるよう、心よりお祈りしております。宜しくお願ひ致します。
(記：齋藤)



新規利用者紹介



たてさか いぶき

4グループ 館坂 伊吹さん

今年度より4グループに新たな仲間が加わりました。今年の3月に東京都立葛飾特別支援学校を卒業した、館坂伊吹さんです。

館坂さんは、昨年度に4グループでの実習を経験され、入所前のオリエンテーションでは顔や名前を覚えている方もおり、期待に胸を膨らませながら入所されました。

そんな館坂さんですが、学校を卒業して新社会人として1年目となります。まだ入所して間もないですが、実習で関わらなかつた利用者の方や職員の名前も覚え、自分から積極的に話をされています。グループを元気に活気づけてくれており、性格の明るさや優しさを兼ね備えた方でもあります。

今後も福祉園の利用者の方、職員と一緒に神明福祉園を盛り上げていって欲しいと思っています。また、我々支援員もそんな館坂さんに負けない様に、邁進していきたいと思いますので、今後とも神明福祉園をよろしくお願いします。

(記：木村)

